

TREEセミナーのお知らせ

TREEセミナーは主に生態学，進化学の話題を扱うセミナーです。
およそ月一回のペースで学外からの演者をお招きしています。
学部生，学外の方の聴講も歓迎いたします。

TOHO Rendezvous with Ecology and Evolution

web: <http://wiki.livedoor.jp/treeseminar/>
mail: tree.manager@gmail.com

TREE23

5月7日（木）

16:00～17:00

理学部V号館2階5210教室

カビやキノコの分子生態学

－ 真菌類における生物多様性の総合的理解を目指して

廣瀬 大 Dai HIROSE

日本大学薬学部薬学科助教

要旨

生物種の分布はどう決まるのか？ 生態学の中心的課題の一つであると考えられる問いである。演者は、一般にカビやキノコと呼ばれる真菌類を材料としたフィールド中心の生態学的研究を「分布」をキーワードとして行ってきた。真菌類は菌糸体あるいは酵母として生活している微生物であり、陸上生態系において分解者、共生者もしくは寄生者と重要な機能的役割を担っている生物群である。しかし、形態的特徴に乏しく種の同定が容易でないことや個体性が不明瞭で定量的評価が困難であることなどの生態学的研究の妨げとなる特性を有することから、動植物で構築されている生態学的理論との比較検討は殆ど行われてこなかった。近年の分子生物学的手法の生態学への導入はこのような状況を打破する一つの契機になったことは疑う余地はないであろう。本講演では、樹木共生菌と落葉生息菌という異なる生態群を材料とし、基礎的な分子生物学的手法を用いて明らかになった研究成果を簡単に紹介する。最後に、陸上生態系の真菌類における生物多様性の創出・維持プロセスの解明に向けた展望を考えてみたい。

※セミナー終了後に懇親会を予定しています。奮ってご参加ください。